2023年10月12日

各位

「次期基幹系システム」構築に関する基本合意について

株式会社伊予銀行(頭取 三好 賢治)は、「次期基幹系システム」構築について、株式会社 日立製作所(以下、日立)と基本合意しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 構築の目的

- (1) 当行の基幹系システム (預金・為替・融資等の勘定処理を中心とする銀行業務の中核を担 うシステム) は、30年以上にわたり当行行員が開発・保守を行う独自システムを利用してき ましたが、技術面での老朽化など課題もあることから、2021年度中期経営計画において「基 幹系システムの高度化推進」を掲げ調査・研究を続けてまいりました。
- (2)独自システムの開発・保守を担う人財育成の難しさなど持続可能性の観点や、デジタル化の進展による銀行ビジネスモデルの変革など、基幹系システムに求められる機能も変革の時期を迎えていると判断し、「次期基幹系システム」を構築することとしました。なお、新システムは当行独自システムではなく、日立製オープン勘定系パッケージ「OpenStage」を採用し構築していきます。
- (3) 当行では、新たなシステムを通じてより迅速に地域のお客さまに価値提供を行っていくとともに、安心・安定・安全なシステムの維持を両立してまいります。

2. 稼働時期

2028 年稼働予定です。

お客さまにご迷惑をおかけしないよう、安心・安全なシステム移行と、次期基幹系システム の安定稼働を目指し、充分な検証期間を確保していくため、稼働時期については柔軟に見直し を行っていきます。

3. その他

現時点で決定している事項は上記のとおりです。今後は具体的な内容が決定次第、適宜お知らせいたします。

以上